

令和2年4月27日

林弘法律事務所

弁護士 山中理司 様

最高裁判所事務総長 中 村



諮問期限の延長について（通知）

下記の苦情の申出に対し、対応の準備等に時間を要しているため30日以内に情報公開・個人情報保護審査委員会に諮問を行うことができません。

なお、諮問の予定時期につきましては、本日から2か月程度かかる見込みです。

記

1 苦情の申出に係る司法行政文書の名称等

73期司法修習に関する以下の文書

- (1) 修習給付金の支給事務に必要な業務委託に関する契約書
- (2) 貸与申請書受付業務委託に関する契約書

2 苦情の申出がされた日

3月24日付け（同月26日受付）

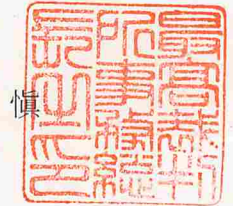
最高裁秘書第1385号

令和2年6月26日

林弘法律事務所

弁護士 山中 理 司 様

最高裁判所事務総長 中 村



苦情の申出に係る諮問について（通知）

1月14日付けで最高裁判所が下記の司法行政文書を不開示としたことに対する苦情の申出について、本日、情報公開・個人情報保護審査委員会に諮問しましたので、通知します。

記

開示の申出があった司法行政文書の名称等

73期司法修習に関する以下の文書

- 1 修習給付金の支給事務に必要な業務委託に関する契約書
- 2 貸与申請書受付業務委託に関する契約書

（担当）秘書課文書開示第二係 電話03（3264）5652

最高裁秘書第1485号

令和2年7月2日

山 中 理 司 様

情報公開・個人情報保護審査委員会

委員長 高 橋 滋

諮問番号等について（通知）

司法行政文書の開示に係る苦情の申出について、諮問を下記のとおり受けたので、通知します。

記

1 苦情の申出に係る司法行政文書の名称等

73期司法修習に関する以下の文書

- (1) 修習給付金の支給事務に必要な業務委託に関する契約書
- (2) 貸与申請書受付業務委託に関する契約書

2 苦情の申出がされた日

令和2年3月26日

3 諮問番号等

- (1) 諮問番号

令和2年度（最情）諮問第3号

- (2) 諮問日

令和2年6月26日

（担当）秘書課文書開示第一係 電話03（3264）8330（直通）

最高裁秘書第1486号

令和2年7月2日

山 中 理 司 様

情報公開・個人情報保護審査委員会

委員長 高 橋 滋

理由説明書の写しについて（送付）

下記の諮問について、最高裁判所から当委員会に提出された理由説明書の写しを別添のとおり送付します。

記

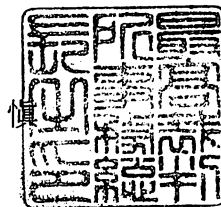
諮問番号 令和2年度（最情）諮問第3号

（担当）秘書課文書開示第一係 電話03（3264）8330（直通）

令和2年6月26日

情報公開・個人情報保護審査委員会 御中

最高裁判所事務総長 中 村



理由説明書

本日付けの諮問（要旨は下記1のとおり）について、下記2のとおり理由を説明します。

記

1 諮問の要旨

苦情申出人は、最高裁判所がした不開示の判断に対し、本件対象文書が本当に存在しないかどうか不明である旨主張しているが、当該判断は相当であると考え

る。

2 理由

(1) 開示申出の内容

73期司法修習に関する以下の文書

ア 修習給付金の支給事務に必要な業務委託に関する契約書

イ 貸与申請書受付業務委託に関する契約書

(2) 原判断機関としての最高裁判所の判断内容

最高裁判所は、(1)の開示の申出に対し、1月14日付けで不開示の判断（以下「原判断」という。）を行った。

(3) 最高裁判所の考え方及びその理由

第73期司法修習に関する、修習給付金の支給事務に必要な業務委託契約及び貸与申請書受付業務の業務委託契約については、会計法第29条の8第1項ただし書、予算決算及び会計令第100条の2第1項第1号の規定に基づき、

いずれも契約書の作成を省略している。したがって、(1)のア及びイの各文書は作成又は取得していない。

よって、原判断は相当である。